

たいと思っております。

佐藤啓策君 朝、車で出勤の際、道路の両側にコスモス、むくげ、ケイトウ等の色々な色の綺麗な花が一杯咲いているのを見ながら天国があるとすれば、これこそ天国だと、嬉しく感じ、毎朝の車の通勤を楽しんでいます。

早川龍雄君 先日の2泊3日ライラ委員会に参加して若がえって帰ってきました。阿部君、光山君、御苦労様でした。

イライラボックス：

羽賀一夫君 芦田さんと一緒に東京ロータリークラブへ行けなかったのが残念です

ライラ研修報告会：

三之町病院 阿部高康さん



今回初めてライラ研修会に参加させて頂きましたが、今回の研修会は以前のものと異なり、より厳しく辛いものになるという話でしたので、覚悟して行ったのですが、確かに日程的にも、内容的にも厳しいものではありましたが、その反面、楽しくもあり、実に有意義な3日間でありました。

まず、私がうれしく思ったのは人との出会いです。他地区、異業種の方と交流でき、親しくなれたことは私の財産となりました。また、集団生活の中で団体の中の一員として行動することにより、規則を守り、協調性を養うことができ、さらに部屋の班長に任命されることにより、リーダーシップを培うことができました。

さて、それでは今回のテーマでもある「青年リーダーの条件」とは何でしょうか。今回の研修会の講演や実習の中で私が感じ学んだことはリーダーとは、事実を観察し、物事の本質を見極め、理解し、現状を打開することのできる人物、先見の明があり、グローバルに物事を見ることのできる人物、失敗をおそれず、創造力と活力をもって行動し、他人へ影響を与えることのできる人物、つまり、自ら考え、創造し、自ら行動し、実践することのできる人物なのではないでしょうか。今回の実習で学んだ川喜田二郎氏の開発された実践的発想法（KJ法）は「自ら考え、自ら行動する、思考の道具」といわれる様に、青年リーダーの条件を養うことのできる1つの良い手段でありました。KJ法は、文字にして表すことにより、他人の考えをより良く理解することができ、他人を認める素直な心を持つことができるというものであり、するとおのずから答えは1つではなく、幾種類もの答えを導き出すことができ、グローバルに物事を見れる様になるのではないのでしょうか。

また今回の発想法のテーマとなった「職場で達成感を味わったとき」も今後、私が働いていく上で非常に参考となり、青年リーダーの条件を追求していくのに、打って付けの題材でありました。

人はどの様な時、達成感を感じることができるのでしょうか。たとえ小さなことでも、継続し、努力し、成し遂げた時、その功績の大小にかかわらず、感じるのではないのでしょうか。

か。そして、仕事を通じて達成感を味わうことにより、成長していき、人々は生き生きと働けるのではないのでしょうか。

自分自身が達成感を感じられなければ人を導き、育てることは、とうていできはいですし、また組織も成長はしません。自ら体験することにより、リーダーとして成長していくのではないのでしょうか。

今回、この研修会を終えることにより、小さいながらも達成感を感じることができ、少しは成長したのではないのでしょうか。そして、今後働いていく中で、着実に達成感を得ていき、青年リーダーとして成長していければと思います。また今回学んだことは、そのままにしておいては忘れるだけなので、実践し、伝えていくことが重要なことではないのでしょうか。私は、私の事を期待して下さる人がいるかぎり、その期待に応えられる様、日々、努力していきたいと思っております。

最後にこの研修会に推せんして下さった山本院長、そして、お忙しい中、引率して下さった稲田様、早川様、またご支援下さった三条北ロータリークラブの皆様深く感謝いたします。

三之町病院事務 光山仁鉄さん



私は今回初めてこういった研修会に参加させていただきました。前回行かれた方からはある程度お話を伺っては居ったのですが、事前にいただいた予定表をみると可成り厳しいものでしたので、ある程度覚悟は致しておりました。ただ、ミーティングの時にお会いした稲田様、早川様がとても気さくな方でしたのでそういった面での心配はしなくともよいかなと思っておりました。

実際に研修内容として今回選ばれていたのは「KJ法」という発想法の実践でした。この発想法は「自ら考え、自ら行動する、思考の道具」と銘打たれた実践的発想法と言うことでしたので、実際の現場において、どれくらいの利用価値があるのかを見極めてこうと思っておりました。

この「KJ法」のプロセスについては冗漫になりますので割愛いたしますがこの活動を通して私を感じたことは、一つのことを皆で共同して作り上げていくことのすばらしさでした。この作業は10名前後の班に分かれて行ったのですがその中には、字の上手な方、デザインに優れた方、文章に長けた方、そしてまさに今回のテーマでもあったリーダーシップに優れた方、様々な方が居られました。

そこで気づいたのはリーダーシップにはいろいろな形があるのだ、と言うことです、集団の先頭に立ってメンバーをぐいぐいひっぱっていくタイプ、メンバーとよく話し合って協力を得ながら物事を進めていくタイプ、一見放任しているように見えてその実要所要所を締めていくタイプなどです。

私は光栄にもこの研究成果を発表する役に抜擢され、ある種のリーダーとしての役割を果たさせていただきましたが、この研修中には自分がどのようなタイプに当たるかはわからずじまいでした。ただ、今回学び得たことは今後の人生において必ずや役に立つものと信じております。今回見